

# 令和元年度 地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告

(交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

<長野県 南相木村>

No	交付金対象事業の名称 事業概要・目的	実績額(単位:円)		本事業における重要業績評価指標(KPI)					本事業終了後に おける実績値		外部有識者からの評価		実績値を踏まえた事業の今後について		
		事業費	交付金 充当額	村単費額	指標	指標値	単位	目標年月	実績値	達成状況	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	笑顔でつながる小さな村の『地域商社』設立支援事業 主要産業である農業を中心に、既存のしごとに加え新しいスタイルのしごとや働き方を創出し、雇用を生み出す中心となる『地域商社』の設立により地域経済の活性化や地域産業の成長、域内循環率向上の仕組みづくりを推進し、就労を起点に移住・定住を促進する。	15,068,330	7,499,750	7,568,580	指標①	農産物の出荷生産者数	12	名	R2.3	14	達成	総合戦略のKPI達成に有効であった	外都有識者からの意見 ・生産する野菜の種類によって必要があり、主要品目として流通経路に乗り売上げ自体は上がっているが、事業の収益性、生産性を考慮した経営的な視点を重視することが必要。将来的には交付金に頼らず自立・自走可能な事業として確立されることを望む。 ・今後は、雇用創出の一つとして新規就農者の受け皿(新しい就農の形)となるべく事業を展開させていくことも必要。	今後の方針 雇用の創出へ向け、生産体立と販路確保を目標とし、移住定住へと結びつくよう今後にも継続的に取り組む	今後の方針の理由 既存のしごとや働き方に加え、新たなしごとの仕組みづくりを進める事から雇用の場を創出し移住定住への足掛かりとする為、実効へ結びつける為にはある程度長期的に継続して事業に取り組む必要がある。
					指標②	小商いによる雇用者数	10	名	R2.3	10	達成				
					指標③	笑顔でつながる南相木フォーラム参加者数	50	名	R2.3	52	達成				
					指標④										
					指標⑤										
2	笑顔でつながる小さな村の『プログラミング教育寺子屋』設立事業 2020年度から小学校での必修化が決まったプログラミング教育事業を取り入れ、地域に根ざした特色ある教育として選早く推進することで子育てや教育という観点から移住定住を促進すると共に、関連企業の協力等による雇用の創出を図る。	5,111,842	2,328,433	2,783,409	指標①	子育て世代の移住者数	12	名	R2.3	22	達成	総合戦略のKPI達成に有効であった	教育という観点から移住定住促進を図ると共に、他の事業と連携し子どもたちの教育を増やす為の施策を、重点的に取り組む	喫緊の課題である児童教育の確保につながる直接的な施策と連携しながら、子育てや教育という観点で移住定住の促進を図ることが効果的である。次世代へつなげる子育て世代へのアプローチとバックアップをすることで若年層の人口を確保していくことが重要課題。	
					指標②	プログラミング教育寺子屋への参加者数(延べ)	480	名	R2.3	129	未達成				
					指標③	プログラミングサマーキャンプへの参加者数	40	名	R2.3	14	未達成				
					指標④										
					指標⑤										